

自分を育ててくれた尾鷲の自然

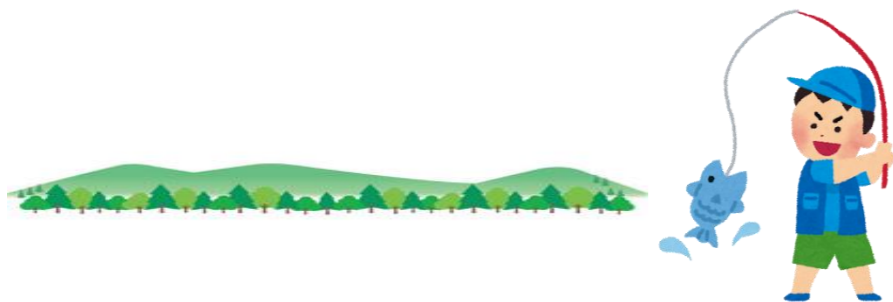
尾鷲市立図書館協議会委員 大川 太

子どもの頃からじっとしていることが苦手で、海へ行ったり川へ行ったり、野山を走り回ったりと、本当によく遊んでいました。時には大ケガもしましたが、そのおかげで豊かな経験をさせてもらいました。特に、海が大好きで、アサリやイソモンを夢中でとったり、友だちと一緒に魚釣りをしたりと、本当に楽しい時間でした。大人になってからも釣り好きは変わりませんが、中には毒のある魚もいますので、図鑑を使ってよく調べたものです。忘れられないのは、ふるさと賀田湾でアナゴ釣りに出かけ、サバの切り身を針につけ、仕掛けを投げ入れて待っていると、すぐにアナゴがかかってきます。5、6匹釣り上げ、帰ろうとして釣った魚の顔を見ると、「なんかアナゴの顔と違うような…もっと優しい顔をしていたような気が・・・」と思いました。家に帰って魚図鑑を開き調べたところ、なんとアナゴだと思っていた魚は「ダイナンウミヘビ」だったのです。もちろん食べることはできず、すごくショックだったことを覚えています。もし図鑑を見なければ、何も知らずにウミヘビをさばいて、食べていたかもしれません。

どんな顔をしているのか、一度調べてみてください。

さて、私は今でも図鑑を開くことが大好きで、魚図鑑・昆虫図鑑・鳥類図鑑などを時間があると眺めています。図鑑には、日常生活の中でよく目にする生き物がたくさん載っていますし、また、写真でしか見たことがない生き物もいます。「いつか本物を見てみたい」と想像しながら楽しんでいます。

また図鑑を見ていると、虹色に輝くタマムシやかっこいいクワガタムシ、食べておいしいアサリやカガミガイなど、子どもの頃は普通にいた生き物たちが見られなくなっていることにも気づきます。豊かな自然を子どもたちに残してあげたいですね。



うれしい報告

☆東勝美さん市長表彰！

7月28日に行われた尾鷲市の2022年度市長表彰で、図書館の「手作り絵本の会」などで長い間活躍された東勝美さんが表彰を受けました。東さんは平成元年より、図書館恒例の「夏休み手作り絵本講座」の講師や図書館サークル「手作り絵本の会」の代表として、たくさんの人に絵本作りの楽しさを教えてくれました。

☆素敵な本の寄贈をいただきました！

また、9月5日には、熊野古道一箱古本市実行委員会の皆さんより、6月の一箱古本市での募金や収益金などで購入した10冊の本の寄贈がありました。選書もとても面白いものです。みなさんぜひ読んでみてください。



2022 10 October

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2022 11 November

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2022 12 December

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ は休館日、薄い色 は祝日

尾鷲市立図書館 (〒519-3616 三重県尾鷲市中村町 10-41)

開館時間 火～金 9:30～19:00 / 土日祝 9:30～17:00

休館日 月曜日・月末 ※月曜日が祝日の場合は翌日休館

年末年始・蔵書点検期間 月末が土日の場合は直前の金曜日休館

電話番号 0597-23-8282 FAX 0597-23-8283

図書館 HP <https://ilisosd003.apsel.jp/owase-library/>



図書館だより 2022年秋号

つみくさ



今年もやります！ 青空図書館

平成28年から始まった青空図書館も、今年で7回目となります。今回のつみくさは青空図書館を特集しました。記憶に残っているものはありますか？

10/23

9:30 START!

尾鷲市立中央公民館

それぞれの詳細は
チラシにてご覧ください

おいでよ！
絵本展示コーナー
今年のテーマは
「ココロゆさぶる本の世界」
喜・怒・哀・楽

あおぞら縁日
今年は小さい子どもさんから
楽しめる、昔なつかしい
縁日を開催します！

読み聞かせフェス
おはなしポケットさん
大型えほんや紙芝居

わらべうたで
あそぼう！
親子で昔なつかしい
わらべうたを楽しみ
ましょう！

ワークショップ
ふうとうどうぶつ
なにがでてるかな？
ポランの会さん
による工作です

本のリサイクル
毎年人気のリサイクル
マイバック持参で
来てくださいね

◀目次▶

- ・図書館利用者さんの「これ読んでみまー！」
- ・図書館エッセイ…大川太さん

- ・「青空図書館メモワール」
- ・3ヶ月ランキング
- ・うれしい報告／カレンダー

図書館利用者さんの

これ読んでみまー!



『犯人に告ぐ』 (雫井 脩介//著、双葉社)
犯人よ、今夜は震えて眠れ。連続児童殺人事件。姿見えぬ犯人に、警察はテレビ局と手を組んだ。史上初の劇場型捜査が始まる!

警察小説や推理小説が好きなのですが、『犯人に告ぐ』は緊張感があり、警察側の戦力など、最後まで「どうなるんだろう」と思わせる物語でした。「劇場型捜査」という通りで、とても面白かったです。

Y・Oさん (50代・女性)



『天地明察』 (沖方 丁//著、角川書店)
江戸時代、「日本独自の暦」を作ることに生涯を賭けた男がいた。碁打ちにして数学者の20年にわたる奮闘・挫折・喜び、そして恋。太陰暦を作り上げる計画を、個の成長物語として重厚に描く。

映画や漫画にもなった大作! 普段何気なく見ているカレンダー。けどこれを創るには途方もない時間と知識が必要だと初めて知りました! また、今までの物を「変える」ということの障害の多さも実感できます。大昔の江戸時代の話ではありますが、変化めまぐるしい現代と似ている所もあり、今も昔もたいして変わらないのだなぁと実感できました。

H・Hさん (20代・男性)

3ヶ月ランキング

1位

2022年7月~9月です (一般書)



『子宝船』 きたきた捕物帖2 (宮部 みゆき//著・PHP研究所)

宝船の絵から、弁財天が消えた。江戸深川の長屋に住み、小物を入れる文庫を売りつつ岡引き修業に励む北一が、風呂屋の釜焚きなのに、なぜかめっぽう強い相棒・喜多次の力を借りながら、不可解な事件を解決していく物語。

2位『石礫』 機捜235 シリーズ2 (今野 敏//著・光文社)

3位『更年期前後がラクになる! おうちヨガ入門』 (高尾 美穂//著・宝島社)



児童書1位
『才能がぐんぐん伸びる! スライム・紙ねんどで遊ぼう!』 わんこそば//著 池田書店

青空図書館メモワール

青空図書館は、『図書館はおもしろい〜尾鷲の魅力発信〜』をテーマとして、図書館からも「子育てしたいまちづくり」を進めていこうと、国の地方創生交付金を活用し始めました。たくさんの人の協力を得て、図書館行事として定着しつつある、青空図書館の歴史を振り返ってみましょう!



第1回

今、大活躍の伊吹有喜さん 素敵でした!

記念すべき第1回は、平成28年10月15日・16日の2日間にわたり、熊野古道センターで行われました。ゲストには絵本作家のみやにしたつやさんと、尾鷲出身の伊吹有喜さんなど豪華なラインナップ! 晴天の下マルシェやワークショップと多彩な催しに延べ1500人の来場がありました。



『モグラのモーとグーとラーゴ』 みやにしたつや//作 ポプラ社



『犬がいた季節』 伊吹有喜//作 双葉社

第2回

台風により延期に! ショック!!

平成29年度から公民館に舞台を移し、アイデア満載の計画。しかしなんと台風の接近によりまさかの延期に! 準備万端で迎えていただけにスタッフの落胆は大きいものでした。そして2月にリベンジ。料理研究家の常田知里さんの親子料理教室や、長谷川潤さんと中條先生の読み聞かせトークショーも大好評でした。BGMを流してのカフェ図書館も行いました。



『今日からぼくがクッキング 世界一!? 親切かもしれないレシピ本』 瀧 知子//著 岐阜新聞情報センター出版室

常田知里さんがコラムを書いています。

第3回

お天気最高! 青空マーケットも大盛況!

平成30年度は絵本作家の三浦太郎さんを迎えての開催でした。この年は好天に恵まれ、公民館と中庭を舞台に、青空マーケットや読み聞かせ等に多くの来館者が訪れてくれ大盛況でした。三浦太郎さんとワークショップで作った夢の街や読み聞かせ講演会は素敵な思い出になっているはずです。



『ゴリラのおとうちゃん』 三浦太郎//作 こくま社

講演会では親子で実演が好評でした。

第4回

幻の長谷川義史さん 講演会

平成31年度も大雨警報発令にて延期を余儀なくされました。台風が来なくてホッとしていたのに突然の大雨警報! 絵本作家の長谷川義史さんの講演会を予定していただけにショックは大きいものでした。2月に再度依頼するも、今度は新型コロナで中止に。めげずに令和2年2月に行われた青空図書館は、いきいき尾鷲っ子のおしごと体験とマッチング。たくさんの子どもたちで賑わいました。



『それゆけ! 長谷川義史くん』 長谷川 義史//著 小学館

自転車乗ったり、銭湯行ったり、呑んだり... 少年時代からオッサン期の現在まで、絵本作家・長谷川義史がしゃべり尽くした自分語り本。

第5回

毎年祈るような気持ちで迎える青空図書館。令和2年度は真っ青な空! この年のテーマは「ハロウィン」です。ワークショップ、わらべうたの会のほか、同時開催の本のリサイクルフェアにもたくさんの参加がありました。



『図説ハロウィーン百科事典』 野 本//著 笹田 裕子ほか//訳 終風舎

日本でもお馴染みのハロウィーン。この祝祭の起源、世界各地の習俗、占い、伝説をはじめ、ハロウィーンにまつわる500項目以上をまとめた百科事典。

第6回

令和3年度も最高の好天に恵まれた青空図書館! テーマは「世界にふれよう!」外国の絵本を中心に展示し、英語の読み聞かせも盛り上がりしました。

『はらぺこあおむし』 エリック・カール//作 もり ひさし//やく 偕成社

